

解 禁	新聞・テレビ・ラジオ
	平成30年1月18日

入札監視委員会の審議概要について

記者発表資料

沖縄総合事務局開発建設部 入札監視委員会(平成29年度第3回)が、平成29年12月20日(水)に沖縄総合事務局において開催されました。
審議内容は別紙のとおりです。

平成30年1月18日

沖縄総合事務局

記者発表

沖縄総合事務局記者クラブ

【問い合わせ先】

沖縄総合事務局開発建設部管理課 契約管理官 金田 好章

契約管理係長 下地 公介

代表 098-866-0031 (内線 2356・2541)

直通 098-866-1981

沖縄総合事務局開発建設部 入札監視委員会(平成29年度第3回) 審議概要

開催日及び場所	平成29年12月20日(水) 沖縄総合事務局 4階 事業審査室		
委員	委員長 井上 章二 (琉球大学農学部教授) 委員 小倉 暢之 (琉球大学工学部教授) 委員 鈴木 啓子 (税理士) 委員 仲地 健 (沖縄国際大学産業情報学部教授) 委員 村上 尚子 (弁護士) (委員は50音順:敬称略)		
審議対象期間	平成29年7月1日～平成29年9月30日		
抽出案件	総件数 5 件	(備考)	
工事	一般競争 (政府調達)	0 件	○ 入札・契約の状況等、工種別発注状況等並びに指名停止・再度入札の発生状況について報告を行った。
	一般競争	1 件	
	公募型指名競争	0 件	
	工事希望型競争	0 件	
	通常指名競争	0 件	
	随意契約	1 件	
	建設コンサルタント業務等	2 件	
役務の提供等及び物品の製造等	1 件		
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし		

(別紙)

意見・質問	回答
定例報告	
1 入札・契約に関する状況等	
2 対象期間における発注案件について ○ 前年度の同時期に比べて件数や契約額が少なくなっているのはなぜか。	・ 主な要因としては、施工時期等の平準化を踏まえた発注に努めていることや、空港関連の事業が落ち着いてきていること等があげられる。
3 指名停止措置の運用状況	
○ 一度指名停止となった措置期間中に新たな事実が判明した場合はどうなるのか。	・ 当初の措置に、事後に判明した事実内容に応じた期間を加算することになる。
4 再度入札における工事別一位不動状況	
5 一者入札推移	
抽出事案	
1 工事	
◆ 平成29年度南部国道管内CCTV設備外設置工事 ○ 企業の能力評価で、工事成績の加点対象が国発注案件のみなのは新規参入を妨げることにならないか。 ◆ 平成29年度小祿道路隊舎新築他工事 ○ 予定価格を設定する際の資材価格等はいつ時点のものを使っているのか。	・ 県の工事成績を活用する試みは始めているところである。当該案件については、工種の実績が少なくまだ活用できる状況ではなかったもの。 ・ それぞれの単価については、予定価格を作成する際に出来るだけ直近のものにするよう努めている。
2 建設コンサルタント業務等	
◆ 平成29年度サンゴ礁海岸における海岸侵食防護効果調査業務 ○ 調査基準価格が設定されていない案件では、技術評価は高くなくとも低価格により落札する可能性もあるのか。 ◆ 那覇港におけるヒアリ定着防止緊急対策業務 ○ 緊急性の随意契約となっているが、予定価格はどのように算出したのか。 ○ 実施業者はどのように決めたのか。	・ 貴見のとおり可能性としてはある。 ・ 選定した業者から見積もりを徴取し、発注者側でその見積額が適正な価格かどうかを判断し予定価格を算出している。 ・ 能力的な面に加えて現場に一番近いということが主な選定理由である。
3 役務の提供等及び物品の製造等	
◆ ブラシ式路面清掃車交換購入 ○ このような特殊な車両は、それを製造する専門のメーカーがあるのか、或いは一般車両を加工するのか。	・ ベースとなるものを一般の自動車メーカーから購入し、それに特殊な機械設備を取り付けて製作し、完成した車両を購入するものである。